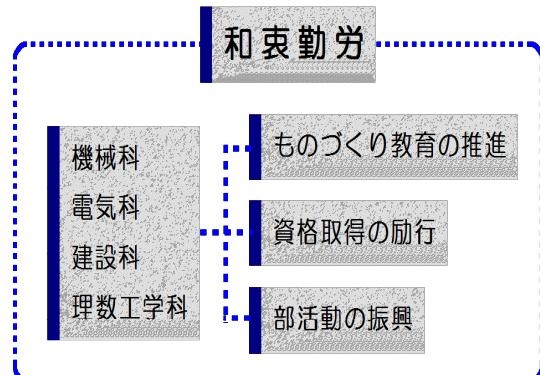


本校が目指す5年後の姿（具体的な目標）

1 学校の現状や課題

【現 状】

- ◆平成28年度より1学年4学科（機械科・電気科・建設科・理数工学科）4学級、平成30年度1年生より理数工学科を除いた3学科の工業高校となる。
- ◆校は「和衷勤労」のもと、「ものづくり教育の推進」、「資格取得の励行」、「部活動の振興」を柱に、「地域の企業や日本の産業を支える工業技術者の育成～ものづくりはひとつづくり～」を目指す。
- ◆能代地区専門系統合校として、能代西高等学校との統合を控える。



【課 題】

- ◆「産業、労働、雇用の環境変化」を考慮した教育活動の展開
- ◆地域社会と未来の産業を支える人材の育成
- ◆工業高校の特色を活かした地域貢献のあり方

2 学校を取り巻く将来の状況の予測

- ◆平成30年度 能代地区高校全日制課程 定員数 700人
↓ <学級減>
 - ◆平成31年3月能代山本地区中学校卒業者（予測） 590人
↓ <統合・再編>
 - ◆平成33年3月能代山本地区中学校卒業者（予測） 539人
↓
- 能代山本地区の少子化が急激に進み、
産業構造や就業構造が大きく変化 → ものづくり基盤を支える
若手人材不足

3 目指す方向性や学校像

社会的・職業的自立を目指し、技術や技能によって
地域産業を担い、地域に貢献する人材を育成する

4 5年間を通しての具体的目標

(1) 進路達成

○就職：100%内定(内定者の内、技術系企業90%以上、県内就職率50%以上)

○進学：理工系大学等への合格(第1希望達成率70%以上)

(2) 人材育成

○基本的生活習慣 : 皆勤賞50%以上

○資格取得 : ジュニアマイスター取得を目指す、各学科の技能目標を活用

○ものコン・各種大会 : 上位大会出場を目指す

○地域貢献・ボランティア : クリソアップ、技術ボランティア、除雪ボランティア、修理した車いすの寄贈

○インターンシップ : インターンシップ、デュアルシステム、長期インターンシップ

○部活動等 : 加入率80%以上

○成果発表 : 卒業展、課題研究発表会、インターンシップ体験発表会

(3) 地域連携

○地域の企業・自治体等 : 社会人講師による授業、地元業界団体との測量大会

○地域の幼・小・中学校 : 運動会、ものづくり教室、出前授業、合同演奏会、
工業でバスケ

○地域の住民 : 合同防災訓練(近隣住民、小・中学校)

具体的な取組等

進 路 達 成

①就職 ⇒ 100%内定(技術系90%以上、県内50%以上)

②進学 ⇒ 理工系大学等への合格(第1希望70%以上)

地域に貢献する人材の育成

①資格取得の励行(ジュニアマイスター取得を目指す)

②ものづくり教育の推進(東北・全国大会を目指す、卒業展)

③地域貢献(技術ボランティア、空飛ぶ車いす)

④コミュニケーション能力の習得

(インターンシップ、デュアルシステム、課題研究発表会)

⑤健全な心身(部活動加入率80%以上、皆勤賞50%以上)

地域の企業・自治体等

地域の学校等
(幼・保・小・中・教育機関)

地域の住民

地 域 連 携

